



かえるの声

令和 7年 12月24日 (水) No.11

途別小学校の教育目標

あかるい子 (徳)

かしこい子 (知)

たくましい子 (体)

知・徳・体をバランスよく育てよう



心にのこる もちつき集会

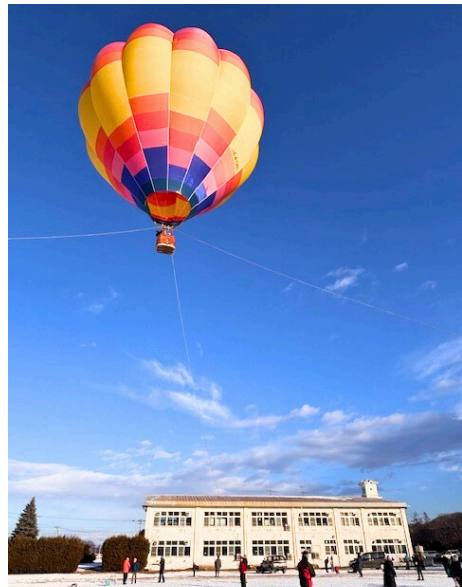
途別小学校の一年の中でも最大にして最幸のイベント「もちつき集会」を行いました。当日は、たくさんのご来賓の方々や地域の方においでいただき、子どもたちもとても嬉しそうでした。今回は母の部OGの方々、後藤先生、保護者の皆様にお手伝いいただきまして、子どもたちにとって、ひときわ心に残る行事となりました。本当にありがとうございました！！



つい先日、6年生の国語で「ぼくの世界、君の世界」という教材を学習しました。ちょっと長めの説明文、そして「哲学」という言葉を見た瞬間、「え～～～」という子どもたちの反応。しかし学習していくうちにどんどん前のめりになっていくのです。私も過去に何回かこの教材で授業してきましたが、こんなにノリノリで学習できたのは初めてかもしれません。思春期を迎え、人と自分の関わりについて考え出すという絶妙なタイミングにこの教材と出会ったからなのかもしれません。教材文の内容は、「人は成長するにつれて、他者とは違う自分を自覚するようになる。そして人にはそれぞれの世界があり、本当のところ相手がどんなことを感じているのかは、分かり合えない。しかしだからこそ言葉のキャッチボールをしてお互いを分かり合おうと努力することが大事なのである。」というようなお話です。この学習のまとめで、それぞれの体験と絡めてどんなことを考えたか話し合いました。「自分はせっかく親が投げってくれたボールをよけたり無視してキャッチボールをしようとしていなかった。」とか、「自分から何も話さないのに、わかってもらえないと勝手に決めつけていた。もっとわかってもらうための努力が必要だったんだ」・・・となんとも豊かな言語活動が展開されました。そして、話がひと段落ついた時の一言がこれまた素敵でした。「いやあ～、今の話、すごくたくさんの球が飛び交うキャッチボールになってたね」「おもしろかったあ～」子どもたちの言葉通り、一人一人が相手の話を真剣に聞き温かい思いやりに溢れる球を投げ合う見事なキャッチボールになっていました。私もとても楽しかったです。

さて、大事なことは、学びをいかに実生活に落とし込んでいくかです。この学習をしたのは、6年生だけですが、の冬休み中、とべっ子たちにはそれぞれのご家庭で保護者の方と温かい言葉のキャッチボールをしてほしいと思っています。大人もなかなかにお忙しいとは思いますが、ゆっくりとテレビを見ながら、こたつでみかんを食べながら（昭和？）、豊かな言葉のキャッチボールが展開されることを期待しています。

激動の2025年も後1週間程となりました。とべっ子にとっては、保護者の皆様、地域の皆様に支えられ、たくさんの思い出を紡ぐことができた素敵な一年でした。感謝の気持ちでいっぱいです。どうぞ皆様そろってよいお年をお迎えください。



気球の中に入ってみると

閉校記念事業として、気球の搭乗体験会を実施しました。凍てつくような日の出前の空を感じながら、搭乗までの準備をバールンクラブの方たちと一緒に行いました。ただ乗るだけではなく、気球を広げることやたむことなど、めったに体験できない貴重な経験をすることができました。上空から見る途別の地は、限りなく広々と、大地にしっかりと根を張り、まさにふるさと途別の姿でした。子どもたちの目に、その景色はどんな風に映ったのでしょうか？この澄み切った冬空と共に、途別の地に建つ校舎の姿をしっかりと心に刻んでほしいと思いました。この素晴らしい体験を準備してくださった事業部のお父さん方、温かい飲み物をご準備くださいましたPTA会長の櫻井様、本当にありがとうございました。



節目を大切に～年の瀬に寄せて～

途別小学校にとって激動の2025年が残すところあと数日となりました。閉校という大きな節目がなかったとしても、新年を迎えるということは、心が改まります。普段と同じように月が変わるだけなのに、12月31日から1月1日に変わる時というのは、何か厳かな気持ちになります。それは時間の流れの「節目」だからではないでしょうか。この「節目」には何か不思議なパワーがあるように思えてなりません。それは、「自分を変える」チャンスをはらんでいるからではないかと思うのです。新しい気持ちになって、何かを始めようと決心したり、こんな1年にしたいと想いを馳せたりするのにふさわしい時ですね。「一年の計は元旦にあり」とはよく言ったものです。ですが、そうは言っても、「続かないのです。」「三日坊主になっちゃうんです。」（人間だもの）そんな時、希望の持てる三葉をいただきました。「三日坊主も10回やれば30日間、ひと月続く。」と。三日続けることができたなら休み休みでもどうにか続けられそうではありませんか。一年の計は一年かけてぼちぼち続けていきましょう。

今年度も残すところ3か月。まずは、この3か月にやるべきこと、やっておきたいことを成し遂げましょう。（自分自身に言い聞かせています）発想を変えると、来年度の新しいスタートに向けての準備の3か月とも考えられます。

寒い日が続きますが、十分な睡眠とバランスの良い食事、そして適度な運動を大切に、体力や免疫力をつけて、この冬を過ごしましょう。

1	木	元日 閉庁日
2	金	閉庁日
3	土	閉庁日
4	日	
5	月	
6	火	
7	水	
8	木	
9	金	
10	土	
11	日	
12	月	成人の日
13	火	冬季休業終了日 通学路安全点検
14	水	始業式 標準学力調査① 14:20下校 職員会議①
15	木	標準学力調査② 交通安全指導
16	金	標準学力調査③ PTA新年会 14:20下校
17	土	
18	日	
19	月	2計測・視力測定週間 幕別教育の日 スケート学習開始
20	火	クラブ（百人一首③） CIR
21	水	14:20下校
22	木	児童会⑧
23	金	CIR 研修 14:20下校
24	土	
25	日	
26	月	スワディ号
27	火	交流学习（3～5校時） CIR
28	水	分掌会議 14:20下校
29	木	モップ交換
30	金	職員会議（年度末反省） スケート記録会 14:20下校
31	土	

